

2026年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31104	キャリアデザインⅡ Career design Ⅱ	古橋 敬一、河合 龍二、杉浦 菜穂子、山田 麻由			1	必修	1後期

科目の概要

「キャリアデザインⅡ」での主となる授業の流れは、「自分を知る→自己分析→自己PR」である。「キャリアデザインⅠ」で学んだ、「働くことについて」、「社会の流れ」などを基礎とし、自分の能力を社会にどのように活かしていくことができるか考え、伝えることができることを目標とする。一般常識テストを行い、就職活動の筆記対策をする。
さらに、模擬面接を行い就職試験への準備を行う。建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力の修得と自らのキャリアデザイン(将来設計)の意識啓発をすることで、学ぶこと、働くこと、生きることについて考えていく能力を身につけることを目指す。
この授業は、ディプロマポリシー（以下、DP）の①②③④⑥に相当する。この能力を身につけることを目的とする。

学修内容	到達目標
① 自分自身の振り返りや、周りからのアドバイスなどから自己分析を行い、今後身に着けるべき力を認識する。 ② 気づきの会の授業参加などから、将来の仕事の方向性を考え明確にしていく。 ③ エントリーシート・履歴書の書き方、小論文の書き方、面接におけるコミュニケーションについて理解し、実践する。 ④ 社会情勢をふまえた一般常識を理解する。	① 今までの経験や評価などをもとに自己分析をし、自分の長所・短所などを言葉で表現することができる。（DP①⑥） ② 気づきの会などの授業に参加し、将来の仕事の方向性が明確にできる。（DP②） ③ 文章表現のスキル（履歴書・エントリーシート）のポイントを押さえ、作成することができる。（DP③） ④ 一般常識の就職試験問題を理解することができる。（DP④）

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	キャリアデザインの目的を理解し、自分の将来設計のために調べたことをまとめ、記述できる。
	働きかけ力	
	実行力	最終的な目標を達成するために、どのようなことをやらなければいけないかを理解できる。
考え抜く力	課題発見力	自分の目標を達成するうえで、この科目の必要性が理解できる。
	計画力	
	創造力	「私ならこう考える」「このようにしたほうが良い」と発想する習慣をつけることができる。
チームで働く力	発信力	相手が自分の話を正しく理解しているかどうか、相手の反応をみて状況に合わせて話すことができる。
	傾聴力	話を聞くときは固定観念や先入観を持たずに素直に聞くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動せず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：プリント配布、適宜紹介していく
 参考文献：なし
 小論文添削費用・・・約2000円（変更の可能性あり）

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：キャリアデザインⅠ、キャリアデザインⅢ、キャリアデザインⅣ、学びとライフプランニング、無限の可能性開発講座
 資格との関連：ビジネス実務士

学修上の助言	受講生とのルール
--------	----------

毎回の参加は当たり前ですが、この授業での成果は必ず就職活動に生きてくるため、真剣に積極的に取り組んでください。 授業で行った内容の復習をしっかりと行い、就職活動がスムーズに行えるよう準備しましょう。 一般常識のテストでは、予習をし、基礎知識をつけておいてください。	レポートの提出方法、提出期限をしっかりと守るようにしてください。期限を過ぎたレポートは受け付けません。 欠席、遅刻は社会人のルールとして認められません。時間管理ができるようにしてください。（6回以上の欠席者は失格、3回の遅刻、早退で1回の欠席）
--	---

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
	平常評価	小テスト		30	①		<ul style="list-style-type: none"> ・就職試験対策問題の小テストを行い、点数を平均して成績判定の1つとする。 ・pisa型学力における「知識の獲得」を目指す。 ・小テストの範囲は授業内にプリント配布する。
					②		
					③		
					④	✓	
レポート			60	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・自己PR、在学生からの話、面接対策の授業について、レポートを出すこと。書き方、内容は授業内で知らせる。（提出日、時間厳守）。 ・それぞれ自分の見解をまとめて、自分を振り返る内容を評価する。 ・履歴書、エントリーシートをしっかりとまとめられているか、記入時での完成度を評価する。 ・知識と技術の獲得とそれを活用し、就職に向けての課題を解決できたかどうかのpisa型学力も評価する。 	
				②	✓		
				③	✓		
				④			
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		0	①				
			②				
			③				
			④				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> （主体性）欠席、遅刻をせずに、自らのキャリアを考えていくうえで、知識などを深める姿勢や行動がみられることができる。 （実行力）卒業後のキャリア目標を立て、それに向けて努力することことができる。 （課題発見力）自らのキャリアデザインを考えるうえで、この授業の必要性を理解することことができる。 （創造力）自分ならどうすると、自分に置き換えて考えることができる。 （発信力）周りに自分の考え・意見を状況に合わせて伝えることができる。 （傾聴力）社会人の話や先輩の話聞いて、疑問に思う点やさらに深く知りたい点などを質問し、理解することができる。 （規律性）遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動せず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。 欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行うことことができる。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
(A) <ul style="list-style-type: none"> ・過去の自分をしっかり振り返り、それらについて書き表すことができ、さらに自らの言葉で周囲の人に理解してもらえるように話すことができる。 ・毎回出席し、小テストは毎回高得点を取ることができる。 (S) 上記に加え、 <ul style="list-style-type: none"> ・与えられた課題を誤字脱字なく、分かりやすく伝えたいことを表現することができる。 ・読みやすいレポートを提出することができる。提出のルールを守ることができる。 ・面接でのマナーを守り、就職試験を意識しながら対応することができる。 	(C) <ul style="list-style-type: none"> ・過去の自分を振り返り、それらについて書き表すことができる。 ・面接でのマナーを守り、対応することができる。 (B) 上記に加え、 <ul style="list-style-type: none"> ・毎回出席し、小テストで平均点以上を取ることができる。 ・与えられたレポートを作成し、自らの考えを表すことができる。 ・提出のルールを守ることができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	授業概要の説明 キャリアデザインⅠの復習、今後の就職活動	講義：オリエンテーションを実施し、授業の狙いを説明する (就職指導委員)	キャリアデザインⅡで学ぶことを理解する。働くことについて、現在の考えを伝えることができる。	(予習) キャリアデザインⅠの授業内容を振り返り復習する。 (復習) 授業内容の確認、今後の就職活動の流れの確認をする。 ※予習、復習各45分	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
2	自己分析 自己PR作成に向けて自己分析する	講義 グループワークで自己分析を行う パソコンを使って、自己分析結果をまとめる。 これまでの経験、評価、自己分析の結果をNotebookLMにアップロードし、自己分析に活用する	自己評価に対して、今後自分が修正すべき点、高めていく点を理解することができる。	(予習) 自己分析に必要な今までの自分の振り返りを行い、必要に応じて資料の用意をする。 一般常識試験対策の学習を行う。 (復習) ツールを活用して自己分析を深める。 ※予習、復習各45分	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	気づきの会 (将来の就職に向けて)	講義&演習 グループワークで就職に向けての心構えを構築する。 (外部講師)	自分の興味がある仕事について考えることができる。	(予習) 自分の興味がある仕事について考えてくる。 (復習) 面接教官との面談から自己分析し、自分に合う職種・業種について考えまとめる。 ※予習、復習各45分	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性
4	履歴書作成①自己PRの作成 第5回一般常識試験	講義&演習 グループワークで自己PRの推敲をする。 パソコンを使って、自己PRをまとめる。 これまでの経験、評価、自己分析の結果をNotebookLMにアップロードし、自己PR文のアウトラインを作成する。 小テストを実施する。	自己評価をもとに、短い文章で自己PRを作成することができる。	(予習) 自己PRでどのようなことを伝えるか、考えてくる。 一般常識試験対策の学習を行う。 (復習) 自己PRを作成し完成する。 ※予習、復習各45分	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	インターンシップ報告会	プレゼンテーションを聞いて シートに感想等を記入する、全体でもディスカッション	インターンシップ参加者の報告発表を聞き、ポイントをレポートにまとめることができる。	(予習) インターンシップの流れについて調べておく。 (復習) 報告発表を聞いたインターンシップ先の企業ホームページを見る。 ※予習、復習各45分	90	主体性 傾聴力 規律性
6	履歴書作成②志望動機 第6回一般常識試験	グループワークで志望動機を推敲をする。 パソコンを使って、志望動機をまとめる。 自分が選択した企業の情報をNotebookLMにアップロードし、志望動機文のアウトラインを作成する。 小テストを実施する。	将来就きたい仕事について考察できる。 資料に沿って、業界・企業研究できる。 資料に沿って、履歴書を作成できる。	(予習) 自己分析を振り返ると共に、今までの内容を復習する。 (復習) 職業適性検査の結果をもとに将来について考える履歴書を作成する 志望する業界、企業について調べる ※予習、復習各45分	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	履歴書作成③その他の項目の書き方について学ぶ	グループワークを通して履歴書の完成を目指し、足りないパーツを埋める。	履歴書を作成できる。	(予習) エントリーシートに必要な内容を確認する。 一般常識試験対策の学習を行う。 (復習) 履歴書を最後まで仕上げる。 ※予習、復習各45分	90	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
8	ワークショップ：私の履歴書 第9回一般常識試験	ワークショップを通して、簡単な自己PRゲームを行う。 自己PRの発表を通して、効果的方法を学ぶ。	ワークショップに主体的に参加し、自分のプレゼンをまとめることができる。	(予習) 自己分析を振り返ると共に、今までの内容を復習する。 (復習) 文章の書き方をまとめる。 ※予習、復習各45分	90	主体性 実行力 創造力 発信力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	履歴書④ 履歴書下書きの完成	演習 履歴書下書きの完成を目指して、足りない部分を埋める、文章のブラッシュアップを行う。	履歴書の下書きに向けて、必要な材料を揃えることができる。	(予習) 履歴書を書くための材料を揃える (復習) 就職活動をするために何を行ったらよいか、確認する。 ※予習、復習各45分	90	主体性 傾聴力 規律性
10	在学生(就職内定者)からのメッセージに学ぶ。 第8回一般常識テスト	全体講義 就職内定者をゲストにトーク形式で体験談を聞く。 小テスト	就職内定をもらうまでの流れ、心構えを理解することができる。	(予習) 在学生への質問事項を考え、整理しておく。小テスト勉強。 (復習) 在学生(就職内定者)からのメッセージを聴いてレポート作成をおこなう。 ※予習、復習各45分	90	主体性 傾聴力 規律性
11	J-netの活用方法について、学内合同企業説明会について	PCで動画を視聴し、課題を提出する。	J-netの活用方法について理解する。	(予習) J-netの登録ができていないか確認し、質問を調べておく (復習) J-netをつかって興味ある企業を調べる。 ※予習、復習各45分	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	履歴書⑤清書 総括、および今後の就職活動の流れ、説明会に向けて 第9回一般常識テスト	講義を総括し、学内合同説明会に向けて準備する事柄について説明する。 履歴書の清書を完成させる	この先の就職試験に向けての流れや心構えを再度理解することができる。	(予習) 一般常識試験の勉強をする。 (復習) 表情、あいさつなどの再確認をする。 自己PRを完成させる。 ※予習、復習各45分	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	模擬面接① 声の出し方、表情、あいさつ、お辞儀	講義&演習 グループワークで声の出し方、表情、あいさつ、お辞儀を練習する(外部講師)	自分の気持ちや考えを相手に伝えるスキルを理解することができる。	(予習) 面接の練習をする。 (復習) 表情、あいさつなどの再確認をする。 ※予習、復習各45分	90	主体性 働きかけ力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	模擬面接② 声の出し方、表情、あいさつ、お辞儀	講義&演習 グループワークで声の出し方、表情、あいさつ、お辞儀を練習する(外部講師)	自分の気持ちや考えを相手に伝えるスキルを理解することができる。	(予習) 面接の練習をする。 (復習) 表情、あいさつなどの再確認をする。 ※予習、復習各45分	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
15	模擬面接③ 声の出し方、表情、あいさつ、お辞儀	講義&演習 グループワークで声の出し方、表情、あいさつ、お辞儀を練習する(外部講師)	自分の気持ちや考えを相手に伝えるスキルを理解することができる。	(予習) 面接の練習をする。 (復習) 表情、あいさつなどの再確認をする。 ※予習、復習各45分	90	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力